

リーダーシップフォーラム

7月20日(日) 今期最初の地区行事である「リーダーシップフォーラム」が、富田林レインボーホールで行われました。冒頭、2640地区ガバナーの勝野氏、ガバナーエレクトの村上氏、ローターアクト委員長の中西氏からご挨拶をいただき、次いで地区ローターアクト代表中野が挨拶しました。午前の部は、ゾーン代理からのインタビュー形式でクラブ発表を行い、参加全クラブが、メンバー構成、クラブターゲット、主な行事予定、クラブの特色などについて話しました。



午後の部では、まず会長・幹事会と一般会に分かれて話し合いや勉強会を行いました。会長・幹事会では、例会報告書の書き方について地区幹事から説明があった後、「より良いコミュニケーションのために」と題して、話を「聴く技術」や上手な「質問の技術」について学習しました。積極的に人の話を聴き、状況に応じた効果的な質問をすることで、話し相手を理解し、信頼を築くことができます。こうした技術はクラブの会長や幹事が磨いておくべき力と言えるでしょう。短い時間でしたが、実際にペアになって練習し、話の聴き方や質問の仕方を体験してもらいました。参加者の一人からは「いかにして聞けばより良いコミュニケーションが取れるのか、という講義内容でしたが、ためになりました。是非、今後活かして行きたいです」という声がありました。一般会では、自己紹介(アクト歴・入ったきっかけ・楽しかった行事)を参加者全員に話してもらい、続いて各クラブの例会の進め方を発表してもらいました。中には、昔と例会の進め方を変えているクラブもありましたが(例えば以前は食事を出していたが、今は出していない)、それでも効果的な例会の運営についてどのクラブも明確な考えを持っています。参加者に新人がいなかったため、アクトに対する初々しい意見を聞けなかったのが残念でした。

次に、全員が合流し、第2ゾーン主催による「THE 企画王!」という催しを行いました。参加者を4つのグループに分け、45分間で会員増強行事の企画を立て、プレゼンテーションを行うというものです。中西ローターアクト委員長と平尾新世代部門カウンセラーに審査員になっていただき、魅力・実現可能性・コスト・斬新さなどの点で各グループの企画を競いました。運動会、大流しソーメン、キャンプ、外国人との合コンなど、堅実なものから大胆なものまで様々なアイデアが出され、プレゼンテーションでは周囲からたくさんの質問(つっこみ?)がありました。仲間と話し合いながら企画を立てるといのはローターアクトではおなじみの行為ですが、短い時間で新しい行事を考えるということは普段なかなか行わないため、今後の良い練習になったと思います。



各クラブの活動

- ・ 松原RAC：松原市民まつり
8月2日(土)・3日(日) 市民まつりへの出店をしました。毎年恒例の出店ですが、今年はスーパーボールすくいのみで勝負。非常に暑かったにもかかわらず、土曜日は200人を超すお客さんが来てくれました。
- ・ 有田RAC：有田川河川敷でのバーベキュー
8月3日(日) 有田川河川敷において有田RCのメンバーや有田RACのOB・OGと一緒にバーベキューを行い、これからの行事について意見交換を行いました。
- ・ 富田林RAC：海へ行こう 2008
8月10日(日) 今年3年目となる「海へ行こう」を行いました。今回の行先は淡路島です。泳いだり、魚釣りをしたり、男性メンバーを砂中に埋めたりしました。お昼はフランクフルトと焼きそばを作り、夕方は淡路牛を食べに行き、最後は明石海峡が一望できる温泉で一日の汗を流しました。今回は2660地区からも参加があり、会員一同、楽しい夏の思い出となりました。
- ・ 有田RAC：よさこい祭のボランティア
8月16日(土) よさこい祭のボランティアとして、ゴミ拾いやごみの分別、トイレ清掃などのクリーン活動や、観客整理、踊り子への給水などのパレードのサポート活動を行いました。
- ・ 御坊RAC：神戸北RACとの交流会
8月23日(土)・24日(日) 神戸北RACとの交流会を開催しました。23日の夕方集合し、夕食をとってから、花火大会を見物しました。途中雨が降って、びしょ濡れになりながらも、大いに楽しみました。そして、宿舎に戻り、例会進行の仕方・クラブ行事の運営などについて両クラブで様々な情報交換しました。24日は朝5時50分に集合し、毎年恒例になっている花火大会後の会場周辺の清掃活動に参加しました。今回は神戸北RACが参加してくれたおかげで、充実した活動ができたと思います。その後、近場の海で海水浴を楽しみ、温泉に入ってお昼に解散しました。
- ・ 堺RAC：引き継ぎ合宿
8月30日(土)・31日(日) 今期の活動内容や担当の決定と、メンバーの懇親を目的として、池田市の不死王閣で合宿を行いました。参加者の綿密な会議はもちろんのこと、アマゴつかみ取り体験や陶芸教室を通して皆の仲がいつそう深まったと思います。限られた時間の例会や忙しい行事の中では得られない貴重な経験ができ、またメンバー同士の信頼感をいつそう強めることができました。準備に携わってくださったRCの先生方に深く感謝します。



神戸北RACとの交流会



引き継ぎ合宿

【編集後記】

広報誌「2640通信」の第1号をお届けします。慣れない作業のため、見栄えが良いとは決して言えないものですが、今後改善・充実を図っていきたいと思いますので皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお願いします。今号は7月と8月の行事を取り上げました。これからは2ヵ月に一度の発行を目指します。

(2008.9.13)

発行責任者：中野 大介

